

履修モデル（文学部 歴史地理学科）

【履修モデルとは…】

学部学科では、ディプロマ・ポリシーやカリキュラム・ポリシーに基づき、「養成する人材像」を定めています。学部学科には様々な科目が用意されていますが、「養成する人材像」を目指す上で、いつ（学年）、どのような科目を、どのような順に学んでいくか、履修したい科目を明示しているものが「履修モデル」です。学生の皆さんはこれを参考に、自らの目標・目的に従って授業を選択し、履修してください。

学部・学科名	文学部・歴史地理学科	対象入学年度	2021年度入学生
ディプロマ・ポリシー	文学部歴史地理学科では、客観的な視点から人間や社会、風土や環境を眺め、深く理解して、その成果を自らの日常生活や社会生活において応用できる人材の育成を目指しています。歴史地理学科では、教育課程の編成・実施方針(カリキュラム・ポリシー)に従い履修規程に定められた科目区分毎の卒業必要単位数および専攻別の履修要件をすべて満たし、厳格な成績評価を経ることにより、総計124単位以上を修得した学生に対して卒業判定を行い、学位(学士(文学))を授与します。「卒業論文」は必修で、学生が自分でテーマを決め、資料・実地調査を行い、これに基づいた解釈、先行文献との比較を通して、自分なりの結論を導き出します。「卒業論文」については、論文審査と口述試験を行うことで評価します。学生が学位の取得を目指して科目の履修及び修得を積み重ねることで、以下の能力を身につけることを教育目標とします。 (1) 問題を発見し、テーマを見つける能力 (2) 調査をする能力 (3) 資料・データを解釈・分析する能力 (4) ものごとを自分なりに考え、新たなものを創造し表現する能力 (5) 自分の考えをプレゼンテーションする能力、質問や批判に答え他者と対話する能力		
カリキュラム・ポリシー	文学部歴史地理学科では、教育研究上の目的及び学位授与方針(ディプロマ・ポリシー)で示す人材育成の実現のために、以下の方針に沿ってカリキュラムを作成しています。 (1) コミュニケーション能力、情報処理能力、基本的な思考方法や総合的な判断能力を養成するため「外国語」「数理・情報」「自然」「社会」「人文」「総合」「体育」の分野による共通教育科目を設けます。 (2) 1年次生の専門教育科目では、全員が履修する「文学部総合研究」の中で文学部の各専攻の学問の基礎に触れ、文学部全体の学問を見渡すことで歴史学・地理学を専攻する学生としての広い視野を得ます。それに加えて歴史地理学科の導入科目として「入門講義(歴史・地理学)」と「入門演習(日本史学、世界史学、地理学)」を学部選択必修科目として設け、関心のある専攻の学問領域に触れる機会を提供します。また、歴史学・地理学の学史・方法論を中心とした概説科目「歴史学総論」「地理学総論」を1年次に開設して早期の履修を促します。 (3) 学生は、上記(1)(2)の導入科目を踏まえ、2年次から3専攻(日本史学専攻、世界史学専攻、地理学専攻)のいずれかに所属します。専攻に所属してからは、歴史学・地理学を体系的に学ぶため、学科必修科目の「歴史・地理学演習」「歴史・地理学特講義」、講義などの学科選択必修科目と学科選択科目を履修します。 講義・演習・実習等の授業形態と、少人数教育・アクティブラーニング・PBLなどの多様な教育方法を組み合わせることで、学術分野の特徴を活かした教育課程の展開と自発的な学修の促進を図ります。		

履修モデル	世界史学専攻
養成する人材像	目を外に向け、世界各地の歴史を探究することで、深い思考力とグローバルな視野を有し、現代の国際紛争、民族問題、国際関係などが分析でき、これらから派生する日常の問題について適切に対応する国際的知性を有する人材を育成します。

	1年次			2年次			3年次			4年次			合計単位				
	第1セメスター	単位	第2セメスター	単位	第3セメスター	単位	第4セメスター	単位	第5セメスター	単位	第6セメスター	単位		第7セメスター	単位	第8セメスター	単位
共通教育科目	外国語分野	Communicative English I	1	Communicative English II	1	Practical English I	1	Practical English II	1							8	
		Reading I	1	TOEIC	1	Reading II	1	Reading III	1								
		入門〇〇語 I	1	入門〇〇語 II	1	応用〇〇語 I	1	応用〇〇語 II	1							6	
		基礎〇〇語 I	1	基礎〇〇語 II	1												
	数理・情報分野 自然分野 社会分野 人文分野 総合	教養数学、情報倫理、プログラミング、情報総合演習 物質の科学、生物の科学、科学技術史、自然環境と地理 歴史学、考古学、地理学、経済学、憲法学、ジェンダー論 哲学、論理学、スポーツ文化論、文学、日本語学、言語と文化 総合科目 キヤリアデザイン 基礎論 等															28
	体育分野		スポーツ・健康演習	2												2	
専門教育科目	学部共通科目	文学部総合研究	2	入門講義(歴史・地理学)	2									卒業論文		8	
		演習科目				歴史・地理学演習 I	2	歴史・地理学演習 II	2	歴史・地理学演習 III	2	歴史・地理学演習 IV	2	歴史・地理学演習 V	2	歴史・地理学演習 VI	2
		基幹科目				世界史学講義 I	2	世界史学講義 II	2	世界史学講義 III	2	世界史学講義 IV	2				16
		展開科目			歴史学総論	2	歴史学史	2			外国考古学 I	2	外国考古学 II	2			8
		学部共通科目・基幹科目・展開科目・関連科目・他学科科目				博物館概論	2	芸術史	2	地域分析	2	地図学	2				12
						日本民俗学	2	日本史科学	2								
自由選択	共通教育科目・専門教育科目・他学部科目					日本考古学 I・II	歴史地理学、GIS概論、ヨーロッパ文明史 I・II	多文化共生論、日本文化史 I・II など								18	
合計		-		-		-		-		-		-		-		124	

卒業要件(卒業必要単位:124単位)
 1 共通教育科目は、次の定めるところにより、合計44単位以上を修得しなければならない。
 (1) 外国語分野 必修外国語として第1外国語8単位、第2外国語6単位、計2ヵ国語14単位
 (2) 数理・情報2単位、自然・社会・人文分野各4単位を含め、数理・情報、自然、社会、人文分野及び総合全体の中から28単位
 (3) 体育分野 2単位
 2 専門教育科目は、次の定めるところにより、合計62単位以上を修得しなければならない。
 (1) 学部共通科目14単位
 (2) 演習科目12単位
 (3) 基幹科目16単位
 (4) 展開科目8単位
 (5) 学部共通科目・基幹科目・展開科目・関連科目・人文社会科学他コース科目・他学科科目から12単位
 3 上記のほかに、共通教育科目、専門教育科目及び他学部科目の中から18単位以上を修得しなければならない。